

事業所名：発達支援 ほのぼーの

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5				20	1			施設内に体育館もある。 静養スペースもある。	相談室を活用して活動室として使用している。(個別活動ができるよう)
	2	職員の適切な配置	2	3		利用者が増えてきているため、児発、放デイ、それぞれの配置ができるように検討する。	18	3			努力されています。	現在は、児童発達と放課後の両方の配置をしているため、今後は児童発達と放課後と別々の配置ができるようになると職員もそれぞれの配置をしていきたい。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	1	4		学校を再利用しているため、階段や段差がある。	16	3		2	玄関を入ると2階へは急な階段があります。	学校内なので、階段や段差がある。市と相談しながら今後検討していく。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5				20	1			掃除風景もHUGで確認できます。	職員も定期的に掃除をしたり、放課後の活動で掃除の活動も取り入れ行うようにしている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	5				/	/	/	/	/	/
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	2	3		SNSを使いながら第3者の外部活動評価やアンケートの実施を検討する。	/	/	/	/	/	/
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	5				/	/	/	/	/	/
適切な支援の提供	1	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	5				20	1			それ以上の、成果が成長からもわかります。	利用申し込みが始まるまでに毎月、活動内容を公表している。
	2	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	5				20	1			とても保護者の意見に沿った内容になっています。	アセスメントする時は保護者に寄り添い保護者の意向をしっかり聞いて計画を作成するように心がけている。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	5				19	2			個別支援計画や本人が何をやりたいかと、要求を捉えていると思います。	支援者が支援に活かせるよう、支援内容はできるだけ具体的に記載するようにしている。
	4	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	5				/	/	/	/	/	/
適切な支援の提供(続き)	5	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	5				20	1			本人が、ほのぼのに行きたいと伝えてくることから分かります。	子どものそれぞれの課題や目標に沿って支援にあたっている。
	6	チーム全体での活動プログラムの立案	5				/	/	/	/	/	チーム全員で活動について話し合いの場を設けて毎月活動プログラムをたてている。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	5				20	1			色々な取り組みをされていて、図書館、公園、買い物等の活動もあります。近くの小学校、中学校の生徒さんとの交流もあります。	毎月、活動予定表をチームで話し合い活動に偏りが無いよう工夫している。
	8	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	5				/	/	/	/	/	放課後にできないことを、長期休暇に細かな支援が手厚くできるように工夫している。
	9	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	5				/	/	/	/	/	/
	10	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	4	1		職員全員が揃っている時は行っているが、難しい場合は次の日には必ず行っている。	/	/	/	/	/	/
	11	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	5				/	/	/	/	/	/
	12	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	5				/	/	/	/	/	/

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	5								連携をとりながら、担当者会を定期的に実施している。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	1	4							
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	1	4							
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	5	5							
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	5								
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	5								
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	5				16	3		2	HUGでの連絡から様子が分かります。  地域とのつながりも大切に行っているため、活動プログラムの中にも必ず入れ込み、放課後にはできないことを長期休暇で交流したりもしている。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	5								
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5				20	1			丁寧な説明がありました。  保護者には分かりやすいように説明することを心がけている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5				19	1		1	丁寧な説明がありました。  保護者には分かりやすいように説明することを心がけている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	5				10	6		5	私も、説明がありました。  ペア・トレの研修案内も保護者に呼びかけるようにしている。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5				20	1			今のうちの娘の成長は社会資源のおかげからだと思っています。  保護者には話をしたり、連絡をとるなどして共通理解ができるよう徹底している。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	5				16	3		2	色々と相談に乗ってくれています。  悩み、相談があった時は、適切な対応と必要な助言をできるだけ早く対応をしている。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	1	4		長期休暇中に親子で参加する活動を取り入れているが、保護者だけの会ができるように検討する。	10	4	1	6	誘いはありましたが、まだ小さいので断りました。  保護者会だけの実施が難しく、親子での活動は取り入れて実施している。保護者だけの開催ができるよう今後検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	5				18	3			丁寧な説明がありました。  苦情につながらないように、日々、職員がそれぞれ気を付けるようにしている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	5				19	2			娘がスタッフを慕っていることから分かります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	5				19	1	1		勉強になります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	5				18	3			写真には、うちの娘以外にはぼかしがされています。  本人以外の顔はうつらないようにしている。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	5				12	2		3	提言しました。 話は確認済みです。  保護者がすぐに目につくような場所に掲示している。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5			非常食の数や期限の確認を定期的にしてわかりやすいように工夫していく。	16	1		4	消防署等職員との訓練がありました。	活動に予定を組み、実施できるようにしている。
	3	服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	5									
	4	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	5									
	5	安全管理の徹底	5									
	6	家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	5				17	2		2		
	7	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	5									ヒヤリハットは徹底して実施し、職員みんなで共有できるようにしている。
	8	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	5									定期的に研修を行っている。
9	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	5										